

ク　ワ

蚕毒試験

15 薬剤について蚕に対する残毒性が調べられ、下記の 11 剤について安全基準日数が示された。これらのうち 2 剤は昆虫の生長調節に影響する性質を持ち、いずれも長期の残毒性が認められた。

作物名 薬剤名・剤形	有効成分，含有量	対象害虫	使用量，備考
KM 202 水和剤	BT 死菌剤	カイコ	BT, 1,000 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 15 日
KM 301 水和剤	BT 生菌剤	カイコ	BT, 1,000 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 50 日
KUF-6201 フロアブル	メバニピリム 40%	カイコ	殺菌剤, 2,000 倍, 100 l/10 a 安全基準日数 2 日
JT 201 液剤	オレイン酸カリウム 30%	カイコ	殺虫・殺ダニ剤, 50 倍, 300 l/10 a 安全基準日数 0 日
MON-240 0.85 粉剤 DL	新規化合物 0.85%	カイコ	殺菌剤, 4 kg/10 a 安全基準日数 0 日
MON-240 20% フロアブル	新規化合物 20%	カイコ	殺菌剤, 1,500 倍, 120 l/10 a 安全基準日数 0 日
PP-682 EW	フルフェンプロックス 15%	カイコ	殺虫剤, 1,000 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 60 日以上
RH-5992 フロアブル	新規化合物 20%	カイコ	IGR, 1,000 倍, 100 l/10 a 安全基準日数 80 日以上 脱皮阻害作用を持つ
RPJ-364 フロアブル	プロムコナゾール 100 g/l	カイコ	殺菌剤, 2,500 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 3 日
シルバキュア EW	テブコナゾール	カイコ	殺菌剤, 2,000 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 5 日
ラノー乳剤	ピリプロキシフェン 10%	カイコ	IGR, 1,000 倍, 100~120 l/10 a 安全基準日数 60 日以上 蛹若ホルモンの作用を持つ

(蚕糸・昆虫農業技術研究所 宮崎昌久)

殺菌剤

平成4年度は、胴枯病を対象に1薬剤について3県で試験が行われ(未了)、3年度未了分の胴枯病に対する1薬剤について検討された。

1 胴枯病

3年度未了分：TF-164 ゾルの200倍液散布で「実用性なし」と判定された。

4年度分：RF-931 フロアブルの50倍液散布の試験が行われ、効果の調査は平成5年5~6月に行う予定。

(蚕糸・昆虫農業技術研究所 白田 昭)